

健康創造型歯科医院として、すずき歯科医院と当院主任歯科衛生士の市橋が、歯科医院経営・総合情報雑誌「アポニア 5月号」に紹介されました。興味のある方はどうぞご覧ください

2009年5月1日発行(毎月1回1日発行) 通巻185号 1995年9月25日第三種郵便物承認

# アポニア21

5  
2009  
May

歯科医院経営・総合情報誌

**特集 女性が元気な職場づくり**

- ここが間違い、寝るタイミング
- 男女差から読み解くスタッフ教育
- 子育て、介護と両立できる職場環境

森尾郁子/須藤恭子/宮地理津子/向玲子/高原陽子/山本隆雄

**新連載**  
チームワーク  
**総義歯臨床**  
白石一男

**新連載**  
ターミナルステージ歯科発  
**歯が凶器に変わる時**  
馬見塚賢一郎ほか

海外レポート  
**CHICAGO**  
ミッドウィンターミーティング  
久保寺司/小坂雄一

**新連載**  
開業医による初級・お金講座  
杉島康義



# ハイジニスト ワーク

健康創造型  
歯科医院の



市橋友紀子

Ichihashi Yukiko

キャリア : 5年  
現医院勤務 : 5年

## 患者さんの「なりたい お口の中」を懸命にサポート

### すずき歯科医院の紹介

当院は2000年12月に開院し、今年で9年目になります。当院にかかわるすべての方たちが幸せになれる歯科医院を目指すため、次のような目標を掲げています。

「私たちは、歯科医療を通じてその人の人生が口福(幸福)になれるようにサポートしていく歯科医院づくりを目指します。そして、私たちはこの目標を理解してくださる患者さんのために、全身全霊で仕事に取り組みます」。

診療室は、キューゾーンと完全個室のメインテナンスルームに分かれており、治療を終えた患者さんはメインテナンスへ移行することになっています。

### 診療の流れ

当院では、初診時の応急処置が終了した時点で、成人の患者さんには、必要によつ

て歯周組織検査、口腔内写真撮影、レントゲン撮影を行います。

歯周組織検査では、プロービング値、BOP、動揺度を測定し、『Dental X』(㈱プラネット)にデータを入力すると、直ちに自動的にプリントアウトされます。そのデータを患者さんにお渡しして、口腔内の説明をします。

口腔内写真については、サンフォート社の鈴木昇一先生から12枚法撮影を学び、規格性のある写真を3分以内に撮影することを目指しています。

口腔内写真やデジタルレントゲン写真は、各ユニットにあるパソコンの画面上で患者さんが直接見られるようになっていきます。普段見ることのない自分の口腔内を見て、「こんな風になっているんだ……」「もっとキレイになりたい!」と感じてもらおうと、モチベーションを上げるための欠かせないツールです。そして、検査から得ら



すずき歯科医院  
群馬県伊勢崎市

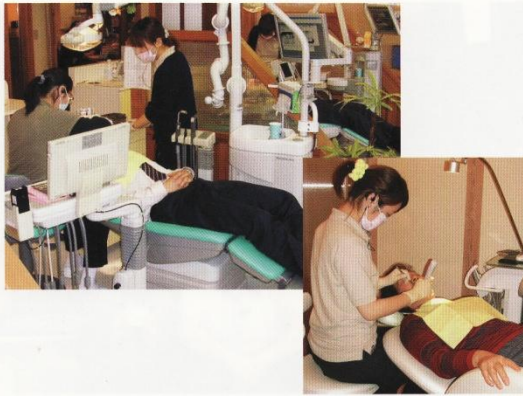
★スタッフ数  
歯科医師 4人(うち非常勤1人)  
歯科衛生士 5人  
助手・受付 1人  
★ユニット数  
6台

れたデータを基に、担当歯科衛生士がハイジーンコントロールプランを立案し、担当歯科医師と治療計画を話し合います。

カウンセリング当日は、半個室のカウンセリングコーナーにて、歯科医師が患者さんに検査結果を報告するとともに治療計画を立てていきます。そして、患者さんの「なりたいお口の中」と、歯科に対する考えや治療への要望(期間、費用)をお聞きします。その後、担当歯科医師が担当歯科衛生

代表的な一日のスケジュール

07:00	
08:00	08:00 出勤 清掃、準備・セッティング
08:20	08:20 朝礼
09:00	08:30 午前の診療開始
10:00	SC、SRP、PMTC、アシスト等 ・アシスト2人 ・メンテナンス3人 ・後輩指導1人
11:00	
12:00	12:30 午前の診療終了
13:00	昼休み
13:55	13:55 準備・セッティング
14:00	14:00 午後の診療開始
15:00	SC、SRP、PMTC、アシスト等 ・アシスト2人 ・メンテナンス3人 ・後輩指導1人
16:00	
17:00	
18:00	18:00 午後の診療終了 清掃、終礼
18:30	18:30 退勤
19:00	
20:00	
21:00	
22:00	



士を紹介しします。歯科衛生士は、むし歯や歯周病について一方的に説明するのではなく、パソコンを使ってクイズ形式にして、患者さんに一緒に参加して考えてもらえるように工夫しています。みなさん、「歯は何本あるか?」という問いには、なかなか答えられないのです。

ファースト・カウンセリングで、歯周治療の流れや、歯周病は完全に完治する病気ではないということなどについて説明し、メンテナンスの重要性を伝えています。来院間もない時点でのカウンセリングのお陰か、治療終了後も、患者さんが自発的に来院してくださっています。治療に通うのも、毎日ブラッシングするのも患者さん自身であり、私たちは患者さんの「なりた

一週間のスケジュール

月	診療 14時~14時30分ミーティング
火	診療
水	診療 月1回14時~15時30分勉強会
木	休診
金	診療
土	17時まで診療
日	休診

患者さんの多くは、歯科治療や自分の口  
「これからの私とすき歯科医院  
命サポートしていくという姿勢なのです。  
お口の中」というゴールに向かって一生懸命



## 私のこれが 予防アイテム



### タカラベルモント様 プロフィラックス

当院は昨年増築し、新たにメインテナンスルームを2部屋設置しました。完全個室で、タービン等の切削器具はなく、治療を感じさせない癒しの空間となっています。

ひと部屋は白を基調とした明るい空間のため、女性患者からは「エステに来たみたい」と好評です。アロマをたいたり、治療の音が聞こえないようBGMを流したりと、リラックスできる空間づくりを心がけています。

ユニットは『プロフィラックス』です。柔らかい素材でゆったりと座れるため、気持ち良く施術を受けていただけます。また、回転式のため、説明の際にはユニットを動かして話ができるので、患者さんとコミュニケーションが取りやすくなりました。

メインテナンスの重要性を伝え、その快適さを感じて「また来たい」と思っていたために、メインテナンスルームは当院にとって欠かせない空間となっています。



腔内への不安を少なからず抱えていると思います。歯を診るだけでなく、「この患者さんが私の家族だったら」と考え、患者さんの気持ちを汲み取り、患者さんが安心して来院できる医院にしたいと思っています。

そもそも私がこの仕事を選んだのは、資格の必要な仕事に就きたかったからという、安易なものでした。就職したばかりの頃は、バキュームを持つ手が緊張して硬くなったり、印象採得がうまくできなかったり、失敗の連続だったことを覚えています。

時には、うまくできない自分腹が立ち、悔し涙を流したこともありました。

そんな私を温かく見守り、指導してくださった院長、副院長のお陰で、今まで働いてこられたのだと思います。今では主任歯科衛生士として後輩を指導する立場になり、より広い視野を持つて日々の診療に励んでいます。そうする中で、患者さんに「次もあなたでお願いします」と指名をいただけるようになり、この仕事の楽しさや、やりがいを見いだすことができました。「仕

事をしていて楽しければ、それがあなたの天職です」と言ってくれた、院長の知人のSさんの言葉に感謝しています。

現在、よりカウンセリングに力を入れるため、トリートメント・コーディネートとしての勉強をしています。患者さんのニーズに応えるため、医院と患者さんの架け橋になりたいと思っています。患者さんの笑顔や、「さすが歯科医院に来て良かった」という喜びの声、私の最高の幸せなのです。